

警城時報

行發日十三

印刷所 警城時報社
印刷部 警城時報社
發行所 警城時報社
一部金五銭 一月金廿五銭
廣告料一行十四字五銭
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

譽の感状寫しも出陳

待たれる遺烈顯彰展

十月三日から實施される銃後々小隊長代理となつて眞先に敵陣
援強調間に市内各小學校ならに突入し遂に護國の華と散つた
びに商業學校に開設する遺烈顯彰二丁目出身故砲兵軍曹星野嘉久
彰展覽會の出陳物につき市では治君の所屬〇隊に對し軍司令官
二十九日午後市内の戦歿勇士遺骸から下附された感状の寫しで、
族を招き出陳方を懇請した結果これは星野軍曹の奮戦力闘によ
いづれも快諾し明後二日までに〇〇部隊の前進を容易ならし
學務係まで目録を差出しそれにめ我軍の戦況を有利に導いたこ
よつて各學校から教員が遺族をを詳細に認めたもので星野軍
顧問、遺品を借り出すことには重寶の遺族が家寶として保存して
つた、この中でも殊に感懐深いものがある
のは昨年十月九日〇〇の激戦で

一般の防空思想を

講演映畫で普及

防空演習に平署の準備

平署管内警防團長會議は二十九日町議會議事三森己松の両氏はこ
日開き來月二十四日から行はれはるのほど編製高さ三尺五寸の二宮
防空演習に關し協議の結果、尊徳像(價格五十四圓)を第三小學
防空思想徹底のため十日から十校へ寄附した
七日まで各町村で防空講演と映
畫の夕を開催すること決定、
縣警防協會評議員及び平支部副
支部長改選の結果、評議員には縣地方課では廢品回収と報國貯
平岡内正一氏、警防團長は兩金の實を擧げるため縣内小學校
氏、また平支部長には關内氏から綴方を募集集中であつたが二
に決定した
向防空演習に備へる警防團幹
部講習會を來月十四、十五兩
日平市で開くことになつた

報國貯金綴方

入選作の中から

入選作の中から
チヨキン、
湯本小學校 二
佐藤 中一
ボクハ、オ父サンカラ、ボマ
市内五丁目村木南淵口豊、新川

二宮尊徳像寄付

市内五丁目村木南淵口豊、新川



あす興亞奉公日

明日はさきに政府で設定した
興亞奉公日の第二回目である、
この日市民は學つて黎明に起
味し、皇大神宮を参拝して皇運
の隆昌を祈念し奉ると共に、愈
々興亞の大業を冀望して協力日
本建設に邁進するの決意を新た
にしなければならぬ、尙當日は
特に戦場の勞苦を偲びつゝ皇國
臣民としての生活態度を反省し
て自肅自戒し之を日常生活の上
に具体化するため、左記項目を
適切な方法に依り實行すること
に努めたい

懲役六年言渡し

富岡溜池殺人犯に斷罪

富岡町上郡農川鐵次(二十七)に於けるので五日に延期すること
かゝる傷害致死と休遺棄物罪なつた
件は判決公判は三十日平支部法
廷で開かれ檢事求刑十年に對し
懲役六年、未決通算六十日(の言
平市農會總會は三十日午後一時
から開き左記議案を協議した
肥料配給割當決定、自給肥料
増産、小麦増産、家畜増殖、
努力調整、自給肥料増産設備
の整備獎勵

平商業竣功式

十一月十五日に決定
平商業學校の校舎ならびに講堂
新築落成式は十一月三日舉行の
筈であつたが當日は明治節に當
り市民体育大會等の催しが行は
去る十五日から賣り出した平局

債券賣切れ

【補助通信】毎月一日を期し
て「興亞奉公日」が制定され
ました、これは政府が國民精
神總動員委員會の決定を採擇
されたものであつて、其の趣
旨は總理大臣の告諭によつて
明かでありませんが、この日、
國民は學つて皇運の武運長久

興亞奉公日に就て

國民精神總動員中央聯盟會長 海軍大將、有馬良橘

【補助通信】毎月一日を期し
て「興亞奉公日」が制定され
ました、これは政府が國民精
神總動員委員會の決定を採擇
されたものであつて、其の趣
旨は總理大臣の告諭によつて
明かでありませんが、この日、
國民は學つて皇運の武運長久

女子蠶業戰士

の事變貯蓄債券は丁度縣會議員
選舉最中のこととて實行不良を
思はせたが選舉終了後係員が大
量で勸誘につとめた結果割當六
百枚のうち三十二枚を他局へ廻
した残り五百六十八枚は〆切り
日のけふ迄に全部賣りつくした
七日舉行されたが石城郡下の卒
業生は左の如し、尙草野村渡邊
清子さんは優等賞を授與された
田入村小宅つる子、入道野村
小澤京子、草野村渡邊清子、
永戸村藤谷かほ子、同藤谷善
美江、同藤谷わか子、上道野
村上道野知子、川部村加茂輝
子、永戸村熊谷ちよ、三阪村
熊谷正子、同松崎じん、川前
村會田よしみ、永戸村佐藤や
い子、田入村蛭田つる

觀光寫眞

本縣觀光
協會並に
東日主催の觀光福島の四季夏の
部懸賞寫眞審査結果は二十九日
發表されたがそのうち平市の入
賞者は左の如し
▲一等 波立海岸海岸の朝 材
木町谷本春光 ▲二等 一席 夏
警梯の景 大町諸橋武 ▲三等
二席 勿來海岸 堂の前梅崎安
正 ▲選外佳作一席 四倉海岸
新獅子遊覧 谷本春光 ▲同二
席 夏の猪苗代湖 五丁目猪狩
義雄 ▲同五席 據谷岬の燈塔 三
銀治町草野央 ▲同六席 暖夏

公休日お知らせ

爾今當分の間毎月一日を公休日と相
定め候間右御諒承願上候
但し急用の場合は御來店願ひます
福島縣製氷工業組合平市仲買人
平製氷會社
魚清水卸部
丸一屋魚店水部

公休日お知らせ

爾今當分の間毎月一日を公休日と相
定め候間右御諒承願上候
但し急用の場合は御來店願ひます
福島縣製氷工業組合平市仲買人
平製氷會社
魚清水卸部
丸一屋魚店水部

平製氷會社

魚清水卸部

丸一屋魚店水部

の久ノ濱 同人
女子蠶業戰士
郡下から十五名
田村郡小野新町蠶業試驗場分場
第十七回蠶業講習修得式は二十
七日舉行されたが石城郡下の卒
業生は左の如し、尙草野村渡邊
清子さんは優等賞を授與された
田入村小宅つる子、入道野村
小澤京子、草野村渡邊清子、
永戸村藤谷かほ子、同藤谷善
美江、同藤谷わか子、上道野
村上道野知子、川部村加茂輝
子、永戸村熊谷ちよ、三阪村
熊谷正子、同松崎じん、川前
村會田よしみ、永戸村佐藤や
い子、田入村蛭田つる



十一屋食堂
平局前電話三三三番
出前迅速
女店員・コック見習 至急入用

◎最新時局關係地圖
九段書房 マルトモ書店
最新世界大地圖 五〇〇
最新世界地圖 六〇〇
和樂路屋發行
最新歐洲現勢圖 三〇〇
九段書房
蘇聯極東現勢圖 四〇〇
三省堂
支那地圖 一〇〇〇
滿洲國地圖 一〇〇〇
ヒコキ印地圖出版社
滿洲帝國全圖 六〇〇
川流堂
支那本部詳細圖 七〇〇
三省堂
軸製興亞大地圖 四、五〇〇

強電力氣應用
神經痛に特效



健康の秋!
一家揃ってハイクのお歸りに...
石城の桃源境
小瀧鑛泉
湯本・小名瀧間景勝の地御送迎に馬車の用意あり

蓄膿症 快鼻湯
本剤は幾多の藥劑あると雖他藥の及ばざる良藥で、左の病症の方は一時も早く服用され快癒されん事をお奨め致します
蓄膿症、慢性急性性鼻加答兒、鼻汁多加症頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり。
因其他鼻骨變曲症並に中耳炎は偉大なる神効あり
快鼻湯 製造元 水野藥局
責任製劑者 藥劑師 水野清一
福島縣平市二丁目電話六九九番

漢方 生公華
貼藥 濕布で名藥
肋膜・氣管支・關節・神經痛・肺炎・ロイマチス...
平市五丁目角 山野邊藥局

漢方百草根
陸海軍病院御用藥
平代理店 丸龜商店
平市大町 電話一三三番

おでん 酒の店
やき鳥 味郷
茶めし
平三田小路

吉田眼科
平市紺屋町(電話六八番)

耳鼻咽喉科
大和田醫院
平市南町(電話一〇七番)

木村外科醫院
木村淳
電話三〇九番
◎入院應需

移轉廣告
今般左記へ新築移轉致候間御通知申上候
昭和十四年四月
平市南町十四番地(警察署通り角)
(舊診療所 平市六丁目)
增田醫院
平市紺屋町(吉田眼科前)
電話六五一番
小生病氣療養ノ爲、休院致シ居リ候處今般金快、上記ノ場所ニ移轉開業仕リ候間御通知致シ御挨拶申上候
增田之

タンス・鏡臺
御婚禮調度品を
取揃へました
和久井屋
御越下さ
平市一丁目(電話四〇五番)

志賀醫院
平市南町
電話一六二番
(入院ノ需ニ應ズ)

腸胃科
胃腸病科
花柳病科
泌尿器病科
皮膚病科
肛門病科
松村
腸胃科
平市南町(電話七〇一番)

耳鼻咽喉科
レントゲン科
醫學博士 高柳博明
平市驛前(電話三三六)